



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 273  
December  
2015

## トピックス

### 国際会議への参加

センチネルアジア津波ワーキングセッション及び第22回アジア・太平洋宇宙機関会議 (APRSAF-22)

### 関係機関との防災協力推進

横須賀市久里浜地区における「プッシュ型情報提供装置」を用いた実証実験

## Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540  
Fax: 078-262-5546  
editor@adrc.asia  
http://www.adrc.asia

### ●国際会議への参加

## センチネルアジア津波ワーキングセッション及び第22回アジア・太平洋宇宙機関会議 (APRSAF-22)

アジア防災センター (ADRC) は、2015年11月30日から12月4日まで、インドネシアのバリ島で開催されたインドネシア研究技術・高等教育省 (RISTEK-DIKTI)、インドネシア国立航空宇宙研究所 (LAPAN)、文部科学省 (MEXT)、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構



(JAXA) 共催による標記の会議

に出席しました。会議にはアジア・太平洋諸国の宇宙機関を中心に、30カ国から453名、10の国際機関が参加しました。この会議の主な内容は以下のとおりです。

《1日目》センチネルアジア津波ワーキングセッションが実施され、「センチネルアジアStep3への展開と津波ワーキングの目的」と「津波災害へのセンチネルアジアの貢献事例」のプレゼンテーションの後、今後の活動方針についての意見交換が行われました。

《2日目・3日目》「宇宙技術利用」、「宇宙技術」、「宇宙環境利用」、「宇宙教育」の4つのワーキングが開催され、ADRCは宇宙技術利用のワーキングに参加しました。このワーキングでは以下のセッションのプレゼンテーションと意見交換が行われました。

- (1) 海洋環境のモニタリング
- (2) 防災利用の適用事例であるセンチネルアジア
- (3) 静止衛星の利用について
- (4) 農業への適用について
- (5) 森林及び水資源への適用について
- (6) 地域間の協力について

《4日目》本会議の開会挨拶及びカントリーレポート、「宇宙技術の海洋への適用」及び「宇宙技術利用におけるシナジー」、「宇宙探査における地域間協力」の特別セッションが行われました。

《5日目》アジア太平洋地域における宇宙技術の協働についてのプレゼンテーションとワーキンググループのまとめが行われました。ADRCは、2日目の「宇宙技術利用」のワーキンググループにて、センチネルアジアでのADRCの役割、4日目の「宇宙技術によるシナジー」の特別セッションでADRCの紹介と地域防災機関との連携についての発表を行いました。

## ●関係機関との防災協力推進

### 横須賀市久里浜地区における「プッシュ型情報提供装置」を用いた実証実験

2015年12月6日、神奈川県横須賀市の久里浜地区において、準天頂衛星「みちびき」を用いた津波避難に関する実証実験を開催しました。実証実験には、一般の参加者約100人に参加いただき、横須賀市役所や官民様々な機関から約40人のスタッフとして現地支援をしました。本実証実験では、準天頂衛星「みちびき」を起点として稼働する情報提供装置を使用して、参加者に避難に関するリアルタイムな情報を提供し、その効果を検証することを目的としました。ADRCは、マニュアルの策定及び結果分析を担当しています。

参加者は、自信の判断と情報提供装置から提供される音声やLED電光表示などの避難に係る付加情報から、各自適切な避難経路を検討し、ゴール地点に向かわれていました。参加者からは「音声を聞き逃しても、電光表示を見て判断できた」や「話しながら避難すると音声に気づかないので、もっと音が大きい方がいい」という声がありました。

今回使用した技術はまだ実際の現場では使用されていませんが、このような最新技術が災害への避難行動に役立てられるよう、今後もさらに検討をしてまいりたいと思います。

\*QZSSは日本の測位衛星システムです。1号機が2010年9月に打ち上げられました。2018年度までに合計4基の体制となり、より高度な測位情報網が整備されます。



「プッシュ型情報提供装置」を確認する参加者

#### 問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。